

するという明ヶ戸議員の質疑の意図が分からない。**岡伊藤議員から議案の詳細は提出者に質疑するよう答弁があったことから、賛成者が本議案に対して十分な理解を持ち合わせていない状況であるが、そのような現状での議案提出についてどのように考えるか伺う。**

**【答】**司法判断と行政機関の処分の矛盾に関しては専門的な議論であるから、提案者と賛成者の条例の理解が全く同じである必要はないと認識している。……

**岡提出者が考える「議員の職責及び議会への住民の信頼の確保」とは何か。**

**【答】**議員になつてからずっと欠席をしていても、報酬がそのまま出るといふ状況、極端なことを言えば当選した後4年間議員が出席しなくてもそのまま報酬が出てしまうという状況は一般市民の感覚に合致しない。そういうこともあってマスコミで報道されたり、国会でも同じような問題でニュースになったり、なろうとしている状況にある。中核市であるわが市においても、このような条例をあらかじめ定めておくことが、とても大事なことだと考える。……

**岡議員の在り方について本市議会の論議をどのように理解しているか。**

**【答】**議論を重ねて、あるべき姿、住民の信頼を得るべき姿を模索してきた。川越市ほどの市が長期欠席の報酬減額を手当てしないことは望ましくないもので、条例を提案させてもらった。

**岡何らかの問題が起きたとき議会は対処する制度を持つが、本市では十分機能を果たすと考えるか。**

**【答】**議会運営は機能しているが、情勢を見ながら検討するべきと考える。

**岡上程に当たり各会派や議員の意見をどう反映したのか。**

**【答】**無党派議員はなかなか合意形成の場に出られる

機会がないので、提出者が党派等に説明して回った。文言についてはよく

**議案第103号**  
**令和2年度一般会計補正予算(第10号)**  
**【日本共産党】**

**岡インフルエンザ予防接種を無料とする期間について伺う。**

**【答】**埼玉県からの補助金は、10月1日から12月31日までの実施分となつているが、本市としては、市民に不利益が生じないように、1月1日から1月31日の実施分についても、無償化することとした。

**岡10月1日からの予防接種の方針を伺う。**

**【答】**定期接種対象者以外に

検査し、市民の意見も聞きながら、内容を整えた。

接種制限を設けるものではないが、10月25日まで接種を控えてもらい、高齢者等が優先的に予防接種を受けられるように、**岡市内に住民票のある人が他県の病院等で予防接種した場合の自己負担は、**

**【答】**委託医療機関以外で接種があった場合、償還払いの制度を活用してもらえれば、原則として無償で予防接種が受けられる。

D Pの落ち込みは戦後最悪、貧困と格差が広がった。消費税は逆進性が強く、不公平な税金であり、低所得者や中小零細業者の多くは深刻な影響を受けている。国の給付金などで一時的にしのぐものの、暮らしや事業継続の見通しが立たない。市民の暮らし、地域経済を守るために消費税の軽減税率ゼロを国に求める請願者に賛同する。

**反対**

**【公明党】**  
消費税は元来、日本の人口構成が高齢化に進む中で、将来増加する年金、医療、介護などの高齢者向けの社会保障や少子化対策に取り組むなどの「社会保障4経費」に充てるものと法律で定められている。国の第1次、第2次補正予算の計上をはじめ、今後の対策に準備費10兆円の財源が閣議決定されており、新型コロナウイルス感染症により大きく影響を受ける国民に対してきめ細かな対策が取られているところであり、政府与党が進める諸施策を順調に押し進めることが最善策であると考え、国民生活に混乱を来しかねない本請願に対しては反対である。

**賛成**

**【日本共産党】**  
国の責任による少人数学級は、8年連続で見送られていく。少人数学級の推進と抜本的な教員の増員は、喫緊の課題。子どもへの手厚く柔軟な教育、感染症対策のためにも、学校の教職員やスタッフを思い切つて増やし、20人程度で授業が行えるようにするべき。

全国知事会なども、文部科学省に40人学級では感染症予防ができないと提言。国の骨太方針にも、少人数によるきめ細かな指導体制が盛り込まれている。少人数学級の前進は、保護者や教職員、多くの住民の願い。国が責

**討論**

**請願第1号**

**請願第2号**

今定例会最終日に、次のような討論が行われました。

**賛成**  
**【日本共産党】**  
安倍政権による2度の消費税増税により家計消費や実質賃金も大きく落ち込み、景気が低迷した。さらに新型コロナウイルスの感染拡大で日本のG

……

